



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 エスアールジータカミヤ株式会社
 コード番号 2445 URL <http://www.srg.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 高宮 一雅

(氏名) 芦田 道夫

TEL 06-6375-3900

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,900	54.1	287	△1.3	115	△42.9	145	159.6
23年3月期第2四半期	7,073	△1.0	290	△40.8	202	△50.8	56	△76.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 63百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △17百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.47	13.42
23年3月期第2四半期	5.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	30,827	5,594	17.8
23年3月期	29,594	5,738	19.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,494百万円 23年3月期 5,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600	29.2	1,050	45.2	850	36.8	518	71.5	47.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	11,156,000 株	23年3月期	11,156,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	325,424 株	23年3月期	325,424 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	10,830,576 株	23年3月期2Q	10,830,691 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成23年11月16日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及び福島第一原発事故に伴う電力使用制限により一時的に企業活動が停滞しましたが、休日振替出勤等の企業努力や個人の節電意識の高まりにより、大規模停電という最悪な事態は避けられました。また、基幹となる交通網やライフラインの整備も進み、サプライチェーンの急速な復旧などを背景に、引続き景気は緩やかに回復しつつあります。一方で、依然米国の景気回復の遅れや欧州の財政危機等による円高の影響により、先行きの不透明感を払拭できない状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は復興需要が期待されるものの、工事の本格稼働はまだ先と見込まれており、民間投資に関しても企業の設備投資は低水準であり、業界全体としては厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、学校や病院の耐震補強等の改修工事や被災地の復興工事の受注を積極的にを行い社会インフラの復旧に貢献してまいりました。その他、リニア幹線関連の工事も始まり保有機材の稼働は高い水準で推移いたしました。受注価格については、適正単価の確保に向けて営業努力を行い、収益力の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が10,900,083千円（前年同四半期比54.1%増）、営業利益が287,154千円（前年同四半期比1.3%減）、通貨オプション契約によるデリバティブ損失79,005千円及び子会社の保険解約損47,077千円を営業外費用に計上したこと等により経常利益が115,586千円（前年同四半期比42.9%減）となり、平成23年4月に事業譲り受けによる負ののれん発生益177,205千円を特別利益に計上したこと等により、四半期純利益が145,850千円（前年同四半期比159.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、30,827,642千円となり、前連結会計年度末と比べ1,232,819千円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の減少623,662千円、受取手形及び売掛金の増加1,213,087千円、賃貸資産の増加805,704千円等によるものであります。

負債合計は、25,233,578千円となり、前連結会計年度末と比べ1,377,378千円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加280,569千円、短期借入金の増加131,894千円、一年内返済予定の長期借入金の増加164,706千円、社債の増加806,800千円等によるものであります。

純資産合計は、5,594,064千円となり、前連結会計年度末と比べ144,559千円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金の減少83,070千円、その他有価証券評価差額金の減少42,870千円等によるものであります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、499,423千円の支出（前年同四半期は701,466千円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益259,696千円、減価償却費1,493,893千円等があったものの、賃貸資産の取得による支出1,171,967千円、売上債権の増加額1,058,048千円、たな卸資産の増加額486,040千円等があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、400,734千円の支出（前年同四半期は637,850千円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出208,027千円、事業譲受による支出121,527千円、投資有価証券の取得による支出82,707千円等があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、139,125千円の収入（前年同四半期は553,102千円の収入）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出1,978,648千円、社債の償還による支出773,200千円、配当金の支払額216,176千円があったものの、短期借入金の純増額137,155千円、長期借入れによる収入1,855,000千円、社債の発行による収入1,174,951千円等があったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね当初の予想どおりに推移いたしました。従いまして、現時点において、平成23年5月13日発表の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第2四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,340,824	2,717,161
受取手形及び売掛金	4,892,003	6,105,090
商品及び製品	1,382,181	1,329,927
仕掛品	213,033	223,320
原材料及び貯蔵品	342,636	408,455
繰延税金資産	142,858	144,670
その他	360,425	357,125
貸倒引当金	△277,860	△305,252
流動資産合計	10,396,103	10,980,499
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	24,282,183	25,297,423
減価償却累計額	△13,387,316	△13,596,852
賃貸資産(純額)	10,894,866	11,700,571
建物及び構築物		
建物及び構築物	3,208,701	3,238,055
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,820,916	△1,912,090
建物及び構築物(純額)	1,387,785	1,325,965
機械装置及び運搬具		
機械装置及び運搬具	464,601	484,159
減価償却累計額	△365,242	△375,662
機械装置及び運搬具(純額)	99,359	108,497
土地		
土地	3,715,374	3,827,894
リース資産		
リース資産	632,602	769,679
減価償却累計額	△131,551	△281,498
リース資産(純額)	501,051	488,181
建設仮勘定		
建設仮勘定	10,383	47,689
その他		
その他	448,973	443,875
減価償却累計額	△283,083	△288,104
その他(純額)	165,890	155,771
有形固定資産合計	16,774,709	17,654,570
無形固定資産		
借地権		
借地権	395,858	395,858
のれん		
のれん	94,796	154,862
リース資産		
リース資産	4,503	34,496
その他		
その他	323,436	323,401
無形固定資産合計	818,595	908,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	530,916	475,038
長期貸付金	4,754	2,152
差入保証金	383,945	334,014
会員権	77,149	76,929
繰延税金資産	96,954	114,038
その他	687,621	454,382
貸倒引当金	△175,926	△172,602
投資その他の資産合計	1,605,414	1,283,952
固定資産合計	19,198,719	19,847,142
資産合計	29,594,823	30,827,642
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,984,201	3,264,771
短期借入金	971,502	1,103,396
1年内償還予定の社債	1,026,400	646,400
1年内返済予定の長期借入金	4,152,101	4,316,807
リース債務	125,648	158,329
未払法人税等	227,621	261,922
繰延税金負債	172	—
賞与引当金	124,007	149,690
設備関係支払手形	92,349	192,051
その他	1,041,309	1,467,620
流動負債合計	10,745,315	11,560,989
固定負債		
社債	1,278,000	2,084,800
長期借入金	9,862,394	9,651,900
リース債務	345,508	351,023
繰延税金負債	173,543	115,573
退職給付引当金	395,323	462,513
役員退職慰労引当金	183,045	29,545
資産除去債務	12,146	12,294
その他	860,924	964,937
固定負債合計	13,110,885	13,672,588
負債合計	23,856,200	25,233,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	679,750	679,750
資本剰余金	717,750	717,750
利益剰余金	4,463,496	4,380,426
自己株式	△170,820	△170,820
株主資本合計	5,690,176	5,607,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,537	△84,407
繰延ヘッジ損益	△5,515	△3,641
為替換算調整勘定	5,309	△24,301
その他の包括利益累計額合計	△41,743	△112,349
新株予約権	—	20,682
少数株主持分	90,189	78,625
純資産合計	5,738,623	5,594,064
負債純資産合計	29,594,823	30,827,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	7,073,551	10,900,083
売上原価	4,305,090	7,525,963
売上総利益	2,768,460	3,374,120
販売費及び一般管理費	2,477,565	3,086,966
営業利益	290,894	287,154
営業外収益		
受取利息	1,339	3,258
受取配当金	6,464	6,629
受取賃貸料	23,857	26,941
負ののれん償却額	328	—
賃貸資産受入益	26,469	29,283
スクラップ売却収入	44,842	28,111
匿名組合投資利益	11,396	78,950
その他	27,229	40,643
営業外収益合計	141,925	213,817
営業外費用		
支払利息	117,217	133,676
支払手数料	25,151	23,197
社債発行費	26,079	25,048
保険解約損	—	47,077
デリバティブ評価損	28,393	79,005
その他	33,406	77,379
営業外費用合計	230,249	385,385
経常利益	202,571	115,586
特別利益		
賞与引当金戻入額	11,793	—
投資有価証券売却益	—	20,325
負ののれん発生益	—	177,205
特別利益合計	11,793	197,531
特別損失		
固定資産除却損	3,395	8,883
投資有価証券評価損	—	44,539
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	38,562	—
特別損失合計	41,958	53,422
税金等調整前四半期純利益	172,407	259,696
法人税、住民税及び事業税	115,621	242,325
法人税等調整額	15,213	△116,910
法人税等合計	130,834	125,415
少数株主損益調整前四半期純利益	41,572	134,281
少数株主損失(△)	△14,608	△11,568
四半期純利益	56,180	145,850

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	41,572	134,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,417	△42,865
繰延ヘッジ損益	1,018	1,874
為替換算調整勘定	—	△29,611
その他の包括利益合計	△59,398	△70,601
四半期包括利益	△17,826	63,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,209	75,243
少数株主に係る四半期包括利益	△14,616	△11,564

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	172,407	259,696
減価償却費	1,307,975	1,493,893
のれん償却額	—	11,256
負ののれん償却額	△328	—
負ののれん発生益	—	△177,205
貸貸資産除却に伴う原価振替額	108,049	125,055
貸貸資産売却に伴う原価振替額	129,994	256,662
貸貸資産の取得による支出	△696,801	△1,171,967
貸貸資産受入益	△26,469	△29,283
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	25,226	25,771
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,156	25,155
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,394	38,962
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,500	△153,500
株式報酬費用	—	20,482
受取利息及び受取配当金	△7,803	△9,887
支払利息	117,217	133,676
社債発行費	26,079	25,048
有形固定資産除却損	3,395	1,153
無形固定資産除却損	—	7,729
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△20,325
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	44,539
匿名組合投資損益 (△は益)	—	△78,950
売上債権の増減額 (△は増加)	△181,066	△1,058,048
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△196,121	△486,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,280	237,465
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	38,562	—
その他	△105	283,772
小計	807,982	△194,888
利息及び配当金の受取額	7,715	9,941
利息の支払額	△125,197	△131,300
法人税等の支払額	△89,709	△198,535
法人税等の還付額	100,675	15,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	701,466	△499,423

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,200	△79,408
定期預金の払戻による収入	7,200	37,200
有形固定資産の取得による支出	△326,102	△208,027
有形固定資産の売却による収入	27,200	362
無形固定資産の取得による支出	△3,895	△40,915
投資有価証券の取得による支出	△1,443	△82,707
投資有価証券の売却による収入	—	24,628
投資有価証券の償還による収入	—	49,998
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△330,802	△19,797
事業譲受による支出	—	△121,527
貸付けによる支出	△5,116	△1,750
貸付金の回収による収入	15,056	8,419
その他	△12,747	32,789
投資活動によるキャッシュ・フロー	△637,850	△400,734
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500,000	137,155
リース債務の返済による支出	△1,747	△60,156
長期借入れによる収入	2,560,000	1,855,000
長期借入金の返済による支出	△2,013,146	△1,978,648
社債の発行による収入	973,920	1,174,951
社債の償還による支出	△1,250,000	△773,200
新株予約権の発行による収入	—	200
自己株式の取得による支出	△62	—
配当金の支払額	△215,861	△216,176
財務活動によるキャッシュ・フロー	553,102	139,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,759	△4,270
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	607,960	△765,303
現金及び現金同等物の期首残高	1,734,759	3,039,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,342,719	2,273,914

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。